

## 外国人の国内移動の状況 ～住民基本台帳人口移動報告 2022 年の結果から～

総務省統計局統計調査部国勢統計課調査官 永井 恵子

### はじめに

本日、住民基本台帳人口移動報告の 2022 年の結果を公表しました。

新型コロナウイルス感染症の流行も 3 年目を迎え、2022 年の国内移動は、2020 年に大幅に減少した都道府県間移動者数が 2 年連続増加するなど、人の動きが活発になりつつあり、特に外国人の国内移動が増加しています。

本稿では、外国人の国内移動の状況を中心に、その特徴を紹介します。

### 2022 年の市区町村間移動者数の増加は外国人がけん引

2022 年の日本国内における市区町村間移動者数は 531 万 972 人となり、前年に比べ 1.2%の増加となりました。日本人と外国人に分けてみると、日本人は 0.9%の減少と 5 年連続の減少となっています。一方、2020 年に大きく減少した外国人は、2022 年は前年に比べ 24.9%と大きく増加し、2019 年と比べても多くなっています。2022 年の市区町村間移動者数の増加は外国人がけん引したと言えるでしょう。（表 1、図 1）

**表 1 移動者数－移動者、日本人移動者、外国人移動者（2019 年～2022 年）**

移動者（日本人移動者及び外国人移動者）

	移動者数				対前年増減数			対前年増減率(%)		
	2019年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年
市区町村間移動者数	5,403,465	5,255,721	5,247,744	5,310,972	▲ 147,744	▲ 7,977	63,228	▲ 2.7	▲ 0.2	1.2
都道府県間移動者数	2,568,086	2,463,992	2,476,640	2,553,434	▲ 104,094	12,648	76,794	▲ 4.1	0.5	3.1
都道府県内移動者数	2,835,379	2,791,729	2,771,104	2,757,538	▲ 43,650	▲ 20,625	▲ 13,566	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 0.5

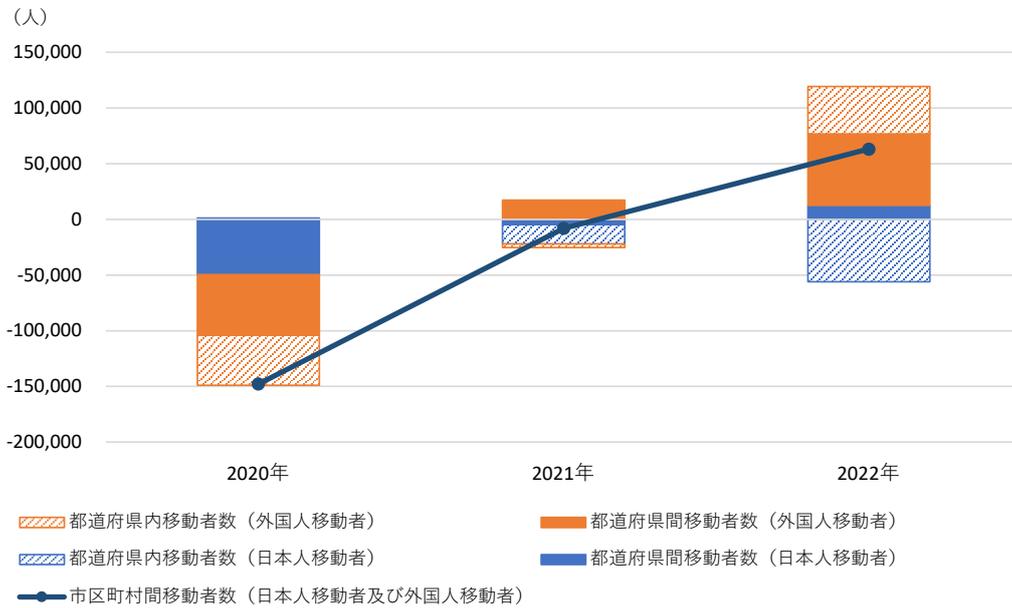
日本人移動者

	移動者数				対前年増減数			対前年増減率(%)		
	2019年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年
市区町村間移動者数	4,889,191	4,840,852	4,818,721	4,775,207	▲ 48,339	▲ 22,131	▲ 43,514	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 0.9
都道府県間移動者数	2,297,005	2,247,492	2,242,845	2,255,362	▲ 49,513	▲ 4,647	12,517	▲ 2.2	▲ 0.2	0.6
都道府県内移動者数	2,592,186	2,593,360	2,575,876	2,519,845	1,174	▲ 17,484	▲ 56,031	0.0	▲ 0.7	▲ 2.2

外国人移動者

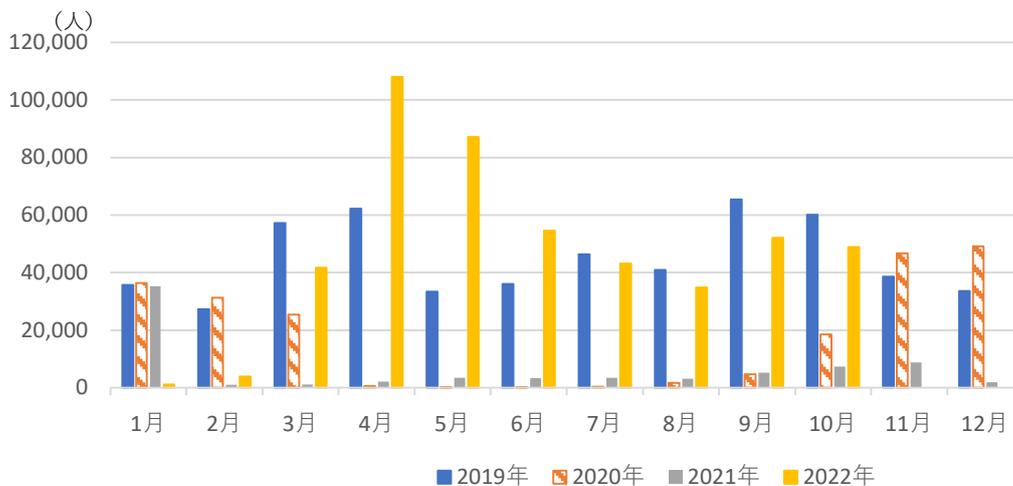
	移動者数				対前年増減数			対前年増減率(%)		
	2019年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年
市区町村間移動者数	514,274	414,869	429,023	535,765	▲ 99,405	14,154	106,742	▲ 19.3	3.4	24.9
都道府県間移動者数	271,081	216,500	233,795	298,072	▲ 54,581	17,295	64,277	▲ 20.1	8.0	27.5
都道府県内移動者数	243,193	198,369	195,228	237,693	▲ 44,824	▲ 3,141	42,465	▲ 18.4	▲ 1.6	21.8

図1 移動者数の前年差－移動者、日本人移動者、外国人移動者  
(2020年～2022年)



住民基本台帳人口移動報告では、国内移動を対象にしており、国外との転出入は含まれていませんが、外国人は、技能実習生が一定期間の講習を受けた後に配属されるように、国外から転入した数箇月後に就職などのため国内の別の場所に移動する傾向があり、国外からの転入の増減は数箇月遅れで国内移動に影響を及ぼします。出入国管理統計によると、新規入国外国人は2020年の4月に大きく減少し、2021年はおおむねその状況が続きましたが、2022年は2019年に比べても多くなっている月がみられ、この国外からの転入の増加が国内移動の増加に影響を及ぼしていると思われます。(参考図)

参考図 新規入国外国人(短期滞在・外交・公用除く)の推移  
(2019年1月～2022年10月)



出典：出入国管理統計

では、この増加した外国人の国内移動はどのような特徴があるでしょうか。ここからはより増加が顕著であった都道府県間移動者数についてみていきましょう。

## 20代から30代前半で多く、全体の約4分の3を占める

外国人の都道府県間移動者数を年齢5歳階級別にみると、最も多いのは25～29歳で8万9722人、次いで20～24歳（8万6024人）、30～34歳（4万9476人）と20代から30代前半で多く、この三つの年齢階級で全年齢の75.6%を占めています。同じ年齢階級の日本人での割合は53.3%ですので、外国人ではより若年層の割合が高いことが分かります。

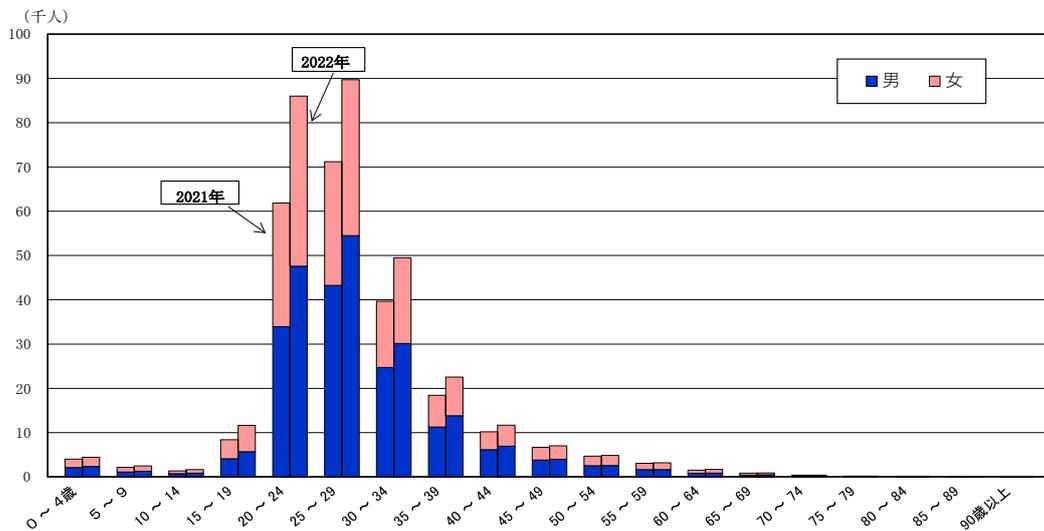
前年と比べると、男女共に20～24歳、25～29歳で大きく増加しており、この二つの年齢階級の増加分で日本人と合わせた都道府県間移動者数全体の増加分の56.9%を占めています。30～34歳まで含めると69.7%となり、2022年の都道府県間移動者数の増加は、外国人の若年層の増加がけん引したことが分かります。これは、2020年以降、入国制限により減少していた技能実習生などの外国人が入国制限緩和により増加し、その後の国内移動も増加したこと、また技能実習生は20代前半が多いことから、特に若年層でその影響が表れたものと考えられます。（表2、図2）

表2 男女、年齢5歳階級別都道府県間移動者数－外国人移動者（2021年、2022年）

	都道府県間移動者数					都道府県間移動者数			
	2022年		2021年			2022年		2021年	
	実数	率(%)	実数	率(%)		実数	率(%)	実数	率(%)
男女計									
総数*)	298,072	233,795	64,277	27.5	45～49歳	6,992	6,671	321	4.8
0～4歳	4,433	4,018	415	10.3	50～54歳	4,833	4,665	168	3.6
5～9歳	2,489	2,136	353	16.5	55～59歳	3,163	3,058	105	3.4
10～14歳	1,641	1,356	285	21.0	60～64歳	1,684	1,504	180	12.0
15～19歳	11,635	8,396	3,239	38.6	65～69歳	883	840	43	5.1
20～24歳	86,024	61,868	24,156	39.0	70～74歳	404	391	13	3.3
25～29歳	89,722	70,213	19,509	27.8	75～79歳	199	197	2	1.0
30～34歳	49,476	39,646	9,830	24.8	80～84歳	133	125	8	6.4
35～39歳	22,546	18,422	4,124	22.4	85～89歳	77	81	-4	-4.9
40～44歳	11,689	10,164	1,525	15.0	90歳以上	44	41	3	7.3
男									
総数*)	172,813	136,835	35,978	26.3	45～49歳	3,975	3,812	163	4.3
0～4歳	2,341	2,089	252	12.1	50～54歳	2,542	2,518	24	1.0
5～9歳	1,265	1,095	170	15.5	55～59歳	1,625	1,641	-16	-1.0
10～14歳	849	706	143	20.3	60～64歳	855	793	62	7.8
15～19歳	5,664	4,108	1,556	37.9	65～69歳	455	404	51	12.6
20～24歳	47,563	33,920	13,643	40.2	70～74歳	189	202	-13	-6.4
25～29歳	54,499	43,245	11,254	26.0	75～79歳	86	88	-2	-2.3
30～34歳	30,110	24,723	5,387	21.8	80～84歳	36	45	-9	-20.0
35～39歳	13,802	11,265	2,537	22.5	85～89歳	24	24	0	0.0
40～44歳	6,912	6,142	770	12.5	90歳以上	16	15	1	6.7
女									
総数*)	125,259	96,960	28,299	29.2	45～49歳	3,017	2,859	158	5.5
0～4歳	2,092	1,929	163	8.4	50～54歳	2,291	2,147	144	6.7
5～9歳	1,224	1,041	183	17.6	55～59歳	1,538	1,417	121	8.5
10～14歳	792	650	142	21.8	60～64歳	829	711	118	16.6
15～19歳	5,971	4,288	1,683	39.2	65～69歳	428	436	-8	-1.8
20～24歳	38,461	27,948	10,513	37.6	70～74歳	215	189	26	13.8
25～29歳	35,223	26,968	8,255	30.6	75～79歳	113	109	4	3.7
30～34歳	19,366	14,923	4,443	29.8	80～84歳	97	80	17	21.3
35～39歳	8,744	7,157	1,587	22.2	85～89歳	53	57	-4	-7.0
40～44歳	4,777	4,022	755	18.8	90歳以上	28	26	2	7.7

\*) 総数には年齢不詳を含む。

図2 男女、年齢5歳階級別都道府県間移動者数－外国人移動者（2021年、2022年）

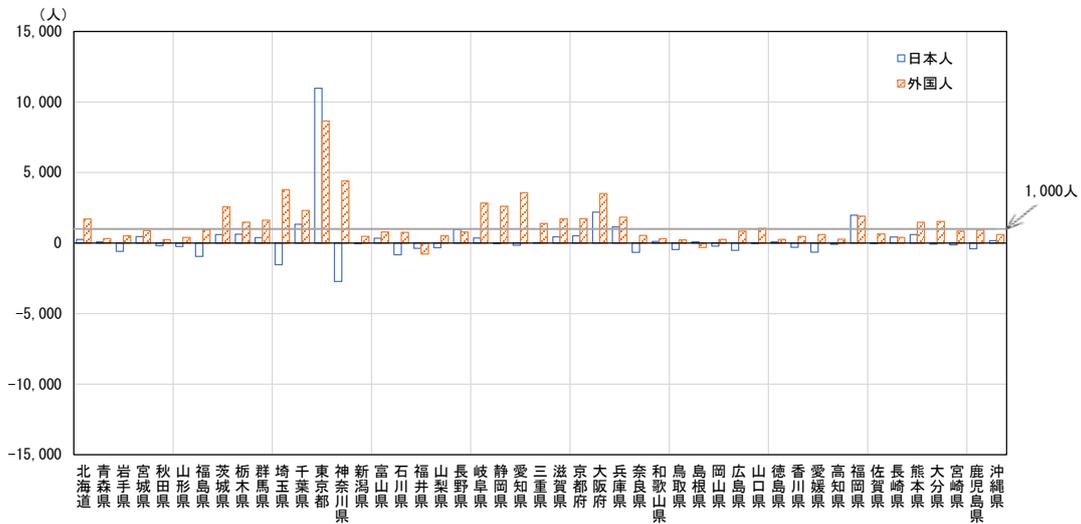


## 東京都など 45 都道府県で転入者が増加し、千葉県など 45 道府県で転出者が増加

では、都道府県別の転入・転出の状況はどうなっているのでしょうか。

外国人の都道府県別の転入者数は、福井県と島根県の2県で減少したほかは、東京都（+8648人）など45都道府県で増加しています。日本人は増加と減少がほぼ半数であるのに対し、外国人は全国的に増加していることが分かります。また、前年差の大きさについても、日本人は東京都（+1万972人）で大きく増加し、神奈川県（▲2725人）、埼玉県（▲1532人）で大きく減少したほかは比較的小幅な変動となっているのに対し、外国人の転入者数は多くの都道府県で1000人を超える規模で増加していることが分かります。（図3）

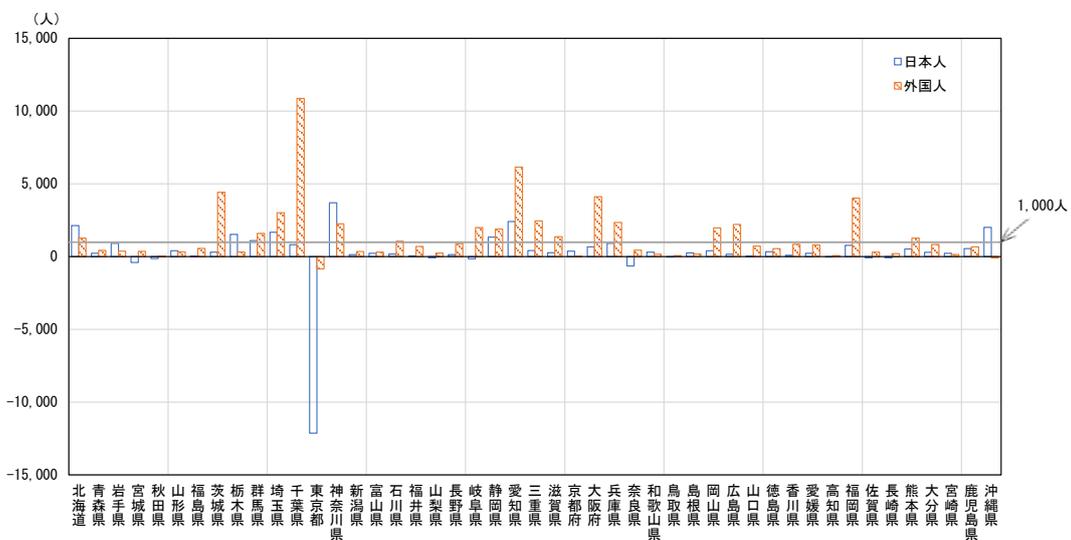
図3 都道府県別転入者数の前年差－外国人移動者・日本人移動者（2022年）



外国人の転出者数は、東京都と沖縄県の2都県で減少したほかは、千葉県(+1万866人)など45道府県で増加しています。日本人も37道府県で増加と全国的に増加していますが、外国人ではより幅広い道府県で増加したことが分かります。また、前年差の大きさについても、日本人は東京都(▲1万2122人)で大きく減少し、神奈川県(+3705人)で大きく増加したほかは比較的小幅な変動となっているのに対し、転出者でも外国人が多く道府県で1000人を超える規模で増加していることが分かります。

なお、外国人では千葉県からの転出者の大幅な増加が特徴的ですが、元々千葉県は国外から入国した外国人がその後他の都道府県に移動する動きが大きく、前述の国外との転出入の増減の影響が顕著に表れたものと考えられます。(図4)

図4 都道府県別転出者数の前年差－外国人移動者・日本人移動者(2022年)



転入・転出の状況を見ると、東京都への転入者が増加し、東京都からの転出者が減少する動きが日本人・外国人共に起きているものの、外国人では転入・転出共にほとんどの都道府県でも増加しており、全国的に移動が活発化しています。

一方、日本人は東京都への転入者の増加及び転出者の減少が顕著であり、その影響が近隣県である神奈川県や埼玉県への転入者の減少として表れていると考えられます。

## 埼玉県など 27 都道府県で転入超過、千葉県など 20 府県で転出超過

外国人の転入超過数を都道府県別にみると、埼玉県が 6094 人と最も多く、次いで神奈川県（5072 人）、東京都（4144 人）など 27 都道府県で転入超過となっています。転出超過数は千葉県が 1 万 172 人と最も多く、20 府県で転出超過となっています。東京圏を中心に 9 都府県のみで転入超過となっている日本人に比べ、外国人は全国的に幅広い都道府県で転入超過となっていますが、各都道府県の転入と転出が共に大きく、釣り合っていることから、転入超過数としては小幅となっています。

前年差をみても東京都への転入超過が拡大する動きは、日本人を中心に起こっていることが分かります。（図 5、図 6）

図 5 都道府県別転入超過数－外国人移動者・日本人移動者（2022 年）

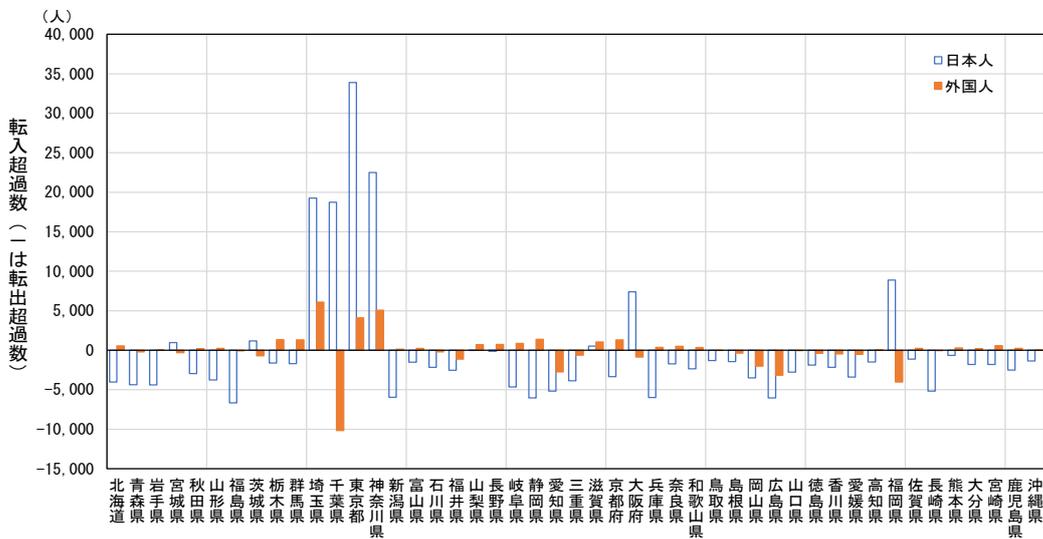
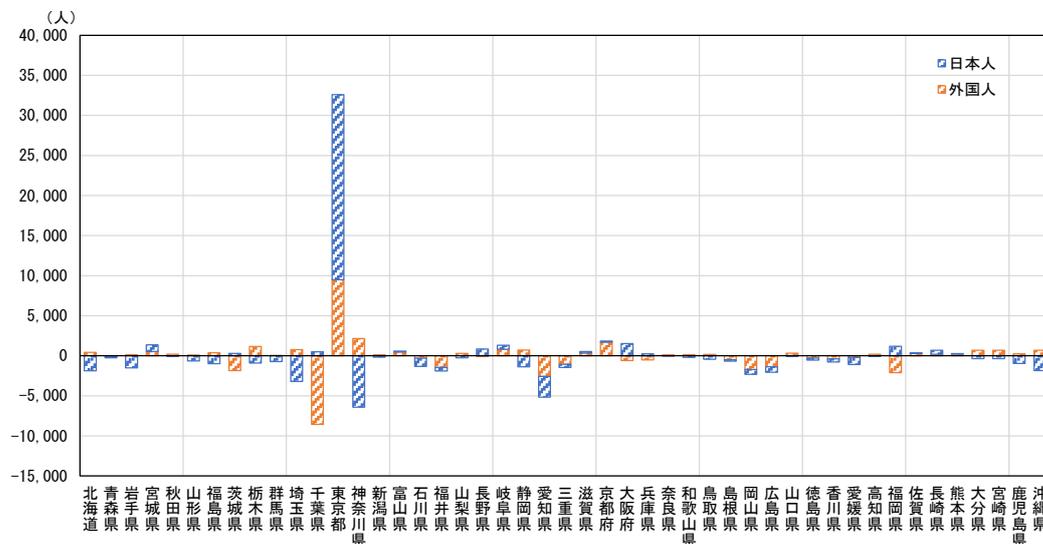


図 6 都道府県別転入・転出超過数の前年差－外国人移動者・日本人移動者（2022 年）



## おわりに

我が国における新型コロナウイルス感染症の流行は4年目に入り、外国人を中心に移動が活発になりつつあります。また、東京都への人の動きも日本人を中心に戻りつつあります。間もなく進学や就職などで東京都への人口移動が最も多くなる3月を迎えます。東京都への人の動きが2019年以前の水準に戻るのか、それとも現在の水準で安定していくのか、この3月の動きも含めた今後の国内人口移動の動向に是非御注目ください。

※住民基本台帳人口移動報告 2022年結果の詳しい内容については、  
<https://www.stat.go.jp/data/idou/2022np/jissu/youyaku/index.html>  
を御覧ください。

(令和5年1月30日)

参考表 男女、年齢5歳階級別都道府県間移動者数－日本人移動者（2021年、2022年）

	都道府県間移動者数		対前年増減			都道府県間移動者数		対前年増減	
	2022年	2021年 (A)	実数 (B)	率(%) (B/A)		2022年	2021年 (A)	実数 (B)	率(%) (B/A)
	(人)								
男女計									
総数*)	2,255,362	2,242,845	12,517	0.6	45～49歳	104,402	105,792	-1,390	-1.3
0～4歳	115,666	116,488	-822	-0.7	50～54	88,988	86,182	2,806	3.3
5～9	57,654	56,618	1,036	1.8	55～59	63,303	60,465	2,838	4.7
10～14	29,308	28,876	432	1.5	60～64	43,351	41,263	2,088	5.1
15～19	131,649	138,027	-6,378	-4.6	65～69	30,272	29,470	802	2.7
20～24	501,625	505,370	-3,745	-0.7	70～74	26,618	25,724	894	3.5
25～29	437,208	427,738	9,470	2.2	75～79	18,192	16,874	1,318	7.8
30～34	262,645	262,808	-163	-0.1	80～84	17,577	15,666	1,911	12.2
35～39	178,832	178,712	120	0.1	85～89	15,337	14,316	1,021	7.1
40～44	122,162	123,245	-1,083	-0.9	90歳以上	10,570	9,207	1,363	14.8
男									
総数*)	1,245,321	1,241,805	3,516	0.3	45～49歳	64,695	66,088	-1,393	-2.1
0～4歳	59,390	59,467	-77	-0.1	50～54	55,296	54,637	659	1.2
5～9	29,418	28,693	725	2.5	55～59	39,282	38,066	1,216	3.2
10～14	14,629	14,594	35	0.2	60～64	26,359	25,174	1,185	4.7
15～19	77,250	81,735	-4,485	-5.5	65～69	17,486	16,802	684	4.1
20～24	272,731	274,340	-1,609	-0.6	70～74	13,454	13,035	419	3.2
25～29	234,943	230,603	4,340	1.9	75～79	7,966	7,237	729	10.1
30～34	143,979	143,619	360	0.3	80～84	6,184	5,387	797	14.8
35～39	102,123	102,300	-177	-0.2	85～89	4,494	3,915	579	14.8
40～44	73,074	73,895	-821	-1.1	90歳以上	2,565	2,216	349	15.7
女									
総数*)	1,010,041	1,001,040	9,001	0.9	45～49歳	39,707	39,704	3	0.0
0～4歳	56,276	57,021	-745	-1.3	50～54	33,692	31,545	2,147	6.8
5～9	28,236	27,925	311	1.1	55～59	24,021	22,399	1,622	7.2
10～14	14,679	14,282	397	2.8	60～64	16,992	16,089	903	5.6
15～19	54,399	56,292	-1,893	-3.4	65～69	12,786	12,668	118	0.9
20～24	228,894	231,030	-2,136	-0.9	70～74	13,164	12,689	475	3.7
25～29	202,265	197,135	5,130	2.6	75～79	10,226	9,637	589	6.1
30～34	118,666	119,189	-523	-0.4	80～84	11,393	10,279	1,114	10.8
35～39	76,709	76,412	297	0.4	85～89	10,843	10,401	442	4.2
40～44	49,088	49,350	-262	-0.5	90歳以上	8,005	6,991	1,014	14.5